

白山市立蕪城小学校

校長だより

No. 11

令和7年度 10月16日



学校教育目標

自ら学び、心豊かで、たくましい児童の育成

～ みんなが元気 みんなで前進 ～

めざす児童像

「自ら考え、自ら学ぶ子」

「やさしく思いやりのある子」

「たくましい子」

全力で取り組んだ運動会の経験を学校生活に生かそう！

絶好のコンディションの中行われた運動会では、児童の頑張ってきた成果を保護者、地域の皆様に十分に見て頂くことができました。閉会式の校長挨拶でも触れましたように、学校では、**自身の取組をふりかえり、次の機会に生かしていく力(省察力)を育むために大きな取組の後には、「ふりかえり」**を書いています。この「ふりかえり」を通して、**全力で取り組んだ経験を今後の学校生活に生かすことができる**と考えています。



また、学校としては、取組が児童にとって意味のあるものとなっているのか、「やって意味あり」になっているのかを確認し、取組を改善していくことにもつながります。今回、5、6年生は3つの視点(①当日までの意識②当日を終えて感じたこと③今後どのように学校生活に生かすのか)をもとに、ふりかえりを書いていました。一部を紹介します。

- 大きな声を出すのが苦手だったけど練習を重ねていくうちに応援が楽しくなったし、当日はちゃんと声を出せた。スタンプでは、最初は他の人のタイミングに合わせていたけど、自分で行動できるようになった。これからは**挨拶の声を大きくしたり、自分で考えて行動**したりしていきたい。(6年 IN)
- この運動会でできたことを**6年生を送る会など今後**に生かしたい。スタンプで培った協力する力や自分だけに集中しすぎず、他の人を見ながら行動する力も忘れないでいたい。(6年 TA)
- 最初は**誰かがやってくれる**と思っていたけど、**応援団の活動をしてから、誰かがやるんじゃなくて自分がやるんだ**ということがわかったことが自分の成長だ。できたことは、諦めないことだ。これからはテストで諦めない。(6年 NS)
- 今まで他の学年のことは何も考えていなかったけど、朝の応援練習などで他の学年のためにできることを考えるようになった。今後の学校生活では、**他の学年にも目を向けながら最高学年として頑張りたい**。(6年 HS)
- これからは運動会と同じように、テキパキとメリハリをつけて行動しようと思う。**応援と同じで大きな声で挨拶をする**。(6年 YN)
- スタンプでは、集中して練習するたびにどんどんできるようになったので、練習は大切だと分かった。**練習で大切にしてきた集中力を勉強やいろいろなことに生かしていきたい**。(6年 OS)
- スタンプでは自分で動くことを意識した。本番は今までで一番声を出して全力でできた。でも、練習からこのようにしないとだめだし、そう思うと何か悔しい気持ちも残った。これからは、**今回学んだ声を出す、いつでも全力を常に考えながら残りの小学校生活を大切にしていきたい**。(6年 KS)
- 応援団になれなくてすごく悲しかったし、悔しかったけど、「**応援団より声を出してやろう**」みたいな気持ちで練習を頑張った。(6年 NK)
- 白組が優勝できなかった時「ふーん」「へー」とかいう軽い反応ではなくて涙が出たので、**本気で頑張ってきて本当に優勝したかったんだと分かり、自分は成長できたと思った**。辛いことがあっても一歩だ

け踏み出して何事にもチャレンジしていきたい。(6年 NS)

○スタントでは、**本番前日まで厳しいことを言われたからこそ全員で成長できたんだと思った。**技を成功させるよりも最後まで諦めずに必死に頑張ることの方が大事なんだと、練習して思った。何事にも諦めずに取り組んで努力すること、何回もチャレンジして必死に頑張るということを学んだ。**学校生活以外でも習い事やスポーツでも意識して取り組んでいきたい。**(6年 MM)

○校長先生の閉会式の挨拶で「感動した」という言葉を聞いて、努力が報われたと思った。今後、**努力する力を生かしていきたい。**(6年 YN)

○普段あまり大きな声を出さないから、応援練習では声をしっかり出せるか不安だったけど、1年生にしっかり覚えてもらうために分かりやすく大きな声で頑張った。最高学年として他の学年のお手本になるために声を一生懸命出したり、違う空気をつくれるよう頑張った。**1年生から5年生が真似したくなるような行動をしていきたい。**(6年 OR)

○係活動の決勝係で、かけっこをした下学年に「頑張ったね」や「ドンマイ」という声をかけることができて嬉しかった。**この気持ちは今後の学校生活でも生かせると思う。**(6年 KA)

○スタントでは、精一杯を意識した。だらしないよりも精一杯の方が自分にも他人にも心に残ると思ったからだ。スタントが終わると、やっぱり「やりきった、楽しかった」という思いが残った。**仲間と協力して頑張るといろいろなことができると思った。**(6年 HS)

○応援のとき大きい声を出せたので、これから学校で挨拶等をするときに使おうと思う。また、係活動をするときは忘れないように紙に書いたり、すぐに行動したりしようと思った。(6年 MY)

○去年までだったら恥ずかしくてあまり声を出せていなかったけど、今年は全力で声を出すことができた。**全力で練習したことで楽しく当日を迎えられたし、声を出さない方が恥ずかしいと感じた。**みんなと声を合わせることが楽しく毎回、声が枯れるまで応援練習することを意識するようになった。**この経験を全力で何かを成し遂げること、みんなと協力することに生かしたい。**(6年 YS)

○リレーでは朝早く学校に来てバトンパスの練習をした。**みんなの代表として緊張したけど、最後まで諦めずに走った。**今後、運動会で頑張ったように何事にも全力で諦めない気持ちを忘れず生かしていきたい。(6年 YM)

○練習のとき、スタントでは厳しいことをたくさん言われたけど、**本番のときのためだったんだとわかった気がした。**今後何事にも全身全霊で取り組んでいきたい。(6年 YR)

○スタントの練習では諦めずに、失敗しても絶対成功させるという強い気持ちで毎日練習してきた。**不安な時もあったが、練習すればするほど不安が解けて自信がついてきた。**当日ミスすることなく成功した。自信をつけることは大切なんだと感じた。(6年 TK)

○応援は考えるのも覚えるのも難しく、大変だった。でも、**みんなが運動会という大切な1日のために頑張っていると思うと自分も負けられないと思い、頑張った。**今後、挑戦すること、周りをよく見ること、誰かがやってくれるのを待つのではなく自分から動くことを頑張りたい。(6年 NM)

○スタントでは、どうやったら見ている人たちを感動させられるか考えた。だけど、いつ動き出すか、いつ止まるか等全然わからなかったので、家でたくさん練習した。応援団では全校を引っ張っていくことができたので、今後お手本として全校を引っ張っていけるよう頑張りたい。(6年 MT)

○大人数で何かをするときにはテキパキ動けば、練習時間や活動時間を長く確保できるし、難しいことに挑戦するときも、隙間時間や暇なときに練習したりすれば良い。わからないところは誰かに聞けば、できるようになる。これらのことを学んだので、生かしていきたい。(6年 YR)

○これからは卒業式等の行事があるので、運動会で学んだ立ち姿の意識やお辞儀の仕方、空いた時間での練習、自分から動くこと等を意識する。(6年 YN)

- スタントでは最初失敗したり、わからなくて怒られたりして、悲しかった。練習で、技が成功したとき、とっても嬉しくて、**練習の時間に早くならないかなとワクワクした気持ちで待ちきれなかった**。本番では一つ一つに拍手がもらえてとても嬉しかった。来年は今の6年生のように、5年生に上がってくる子にスタントが楽しくなってもらえるように教えたい。(5年IM)
- スタントの練習中は「本番に絶対成功するぞ」という気持ちだった。先生の話をよく聞いて、学んだことを次の時間に生かした。しばらく休んでいた子にも自分から声をかけて教えてあげることができた。今後も**ちゃんと相手の話を聞き、何事にも一生懸命に挑んでいきたい**。(5年KT)
- 練習するときに「気を付け」を意識して取り組んだ。**6年生みたいにかっこいい姿をずっと保つことは難しかったけど6年生に追いつこうとすることはできた**。応援では、みんなが大きな声を出していて自分も頑張ろうと思った。応援の練習は1ヶ月半ずっと昼休みがつぶれて大変だったけど、本番大きな声が出せて、教頭先生にも褒められたので嬉しかった。(5年NM)
- スタントで一生懸命練習したら、できるようになってとても嬉しかった。諦めずに一生懸命練習して良かったと思った。これからは真剣に学校生活を送っていきたい。特に**高学年として、委員会に真剣に一生懸命に取り組んでいきたい**。(5年MM)
- 最初は勝つことばかり考えていたけど、勝敗にこだわらず「笑って終わればいい」「自分がいいならそれでいいじゃないか」という考えになった。そして運動会当日、**今までの全てを出し切り結果が負けたとしても最後まで頑張り、笑い、相手を尊敬できたことが成長したと思えた**。今後運動会で感じた感動や協力する心、相手を尊敬する気持ちを忘れずに、大事な場面で思い出して全力で取り組んでいきたい。(5年YH)
- 当日まではできない技やできるけど落ちたりした技などがあり、悔しかったけれど6年生のアドバイスでできるようになってよかった。これからは6年生に教えてもらったことを生かして自分が相手に教えてあげられるようになりたい。運動会の**スタントを今の4年生に教えてあげて来年もお客さんを感動させたい**。他にも**6年生を送る会にも頑張って取り組みたい**。(5年IA)
- 応援団は正直心配でやりたくなかったけど、入ってみるとすごく楽しくて来年も応援団に入ろうと思った。心配なことも、最後終われば楽しいということが今回わかった。今後は**心配なことにもどんどんチャレンジしていきたい**。応援団に入って良かったと思えた。(5年KD)
- 諦めなければ何でもできることがわかった。スタントでは諦めずに練習したらできたからだ。今後は**テストのわからないところや難しい問題に対しても少し考えてみたり、難しい宿題にも少し頑張ったりしたい**。(5年MY)
- 運動会では、みんなと「合わせる」ことを意識して取り組んだ。スタントでも応援でも大切だからだ。今後は「合わせる」ことを生かしていきたい。運動会で学んだ**「体で合わせる」とことと周りと心をつなげる「心の合わせる」の両方を頑張っていきたい**。(5年YR)
- 頑張ったスタントでは、本番に前にいた人が泣いていたので、お客さんを感動させられたと思い、嬉しかった。**6年生になってもスタントで保護者の人たちを感動させたいと思った**。(5年KG)
- 応援団については「まずやってみよう」という思いでなったけど、やっぱり昼休みがなくなることは大変だった。自分は普段大きい声を出さないし、最初はあまり声が出なくて大変だった。しかし練習を重ねていくごとに、昼休みがなくなっても嫌じゃなくなってきたり、自然と大きな声が出るようになってきたりした。**自分はやればできるんだと思った**。そして全校を引っ張っていくことができた。(5年SY)
- 運動会を終えて**早く行動する力がついたと思った**。早く行動する力を今後も活用していきたい。来年の運動会は私たちがリーダーなので、6年生のように優勝できるように引っ張っていけるようになりたい。そして今の4年生と来年も感動させられるスタントをしたい。(5年SY)

□カウントを数えながらきびきび行動することを意識した。曲の変わり目で遠くまで移動することが多かったので、できるだけ早く自分の場所につけるように一生懸命走った。技が完成したときにたくさんの人が拍手をしてくれたり、先生方が「良かったよ」と声をかけたりしてくれて頑張ってきてよかったと思った。この運動会で協力することの大切さや達成感を知ることができた。これからは**素早く行動したり、協力したり、声を掛け合ったりしてクラスや学年のチームワークを作り上げていけたらいいな**と思った。(5 年 MK)

□応援では声をいっぱい出せたので、下の学年のお手本になることができた。今後は初めの挨拶や終わりの挨拶もいつもの 10 倍くらい声を出したいと思った。体育の時間では急いで行動したり、てきぱき動こうと思った。「おはようございます」「さようなら」「こんにちは」 等も心を込めて言おうと思った。(5 年 MA)